

豊田版



おすましフーチャン

小山恵

新制作

ニュース、情報は下記へ
社会部

052-231-1650・5919

Eメール

shakai@chunichi.co.jp

豊田支局 〒471-0024

豊田市元城町4-30-5

0565-31-3200 Fax31-3203

岡崎支局 〒444-0863

岡崎市東明大寺町16-18

0564-22-1661 Fax25-1554

刈谷通信局

0566-21-0077 Fax26-0285

安城通信局

0566-76-3355 Fax76-0900

西尾通信局

0563-56-3135 Fax56-3136

碧南通信局

0566-41-0468 Fax43-1047

豊橋総局

0532-52-7181 Fax54-4655

松平郷照らす「竹あかり」



①竹筒に電動ドリルで穴を開ける中京大生たち
②過去のイベントで境内に並んだ竹灯籠(ツーリズムとよた提供)＝いずれも豊田市松平町で



松平家発祥の地、豊田市松平町の松平郷で16、17の両日夜、松平東照宮などを約千基の竹灯籠が照らす「松平郷天下泰平の竹あかり」がある。今回で3回目、今年には市内他地域の市民や中京大の学生たちも竹灯籠の制作に参加した。

あす、あさって 東照宮一帯1000基点灯

(大谷津元)

2023年のNHK大河ドラマ「どうする家康」の放映を受けて、地域活性化につなげようと22年に始まった。竹灯籠は高さ30センチほどで、地元有志たちの手作り。ドリルで穴を開けるなどして側面に模様をあ

中京大生ら協力「歴史感じる場所知って」

今年は、多くの人に関心を持ってもらおうと、市博物館で市民向けの竹灯籠の制作体験会を開いたほか、中京大現代社会学部の学生ら約50人が準備に協力した。学生たちは竹灯籠に開ける穴のデザイン案やポスターなどを考案。10月20日には住民らと100基を制作した。

参加した同大の鈴木友梨奈さん(19)は「松平郷は歴史を感じる場所。皆に知ってもらいたい」と笑顔。

実行委員会メンバーで同市松平町の古川広幸さん(57)は「学生たちのおかげで模様の種類が増え、制作現場にも活気が出た。多くの人に訪れてほしい」と呼びかけた。

点灯は両日ともに午後5時～8時半。入場無料。

知立・三河の
「地域医療を守りたい」

HOSPITAL 医療法人 秋田病院

- 整形外科 ●リウマチ科
- 外科・内科 ●小児科
- リハビリテーション科
- 消化器外科・内科

(その他6科目)